

定例記者懇談会次第

令和4年7月26日(火) 午後1時15分
牧之原市役所榛原庁舎5階・庁議室

1 開 会

2 市長説明

◇ 地域経済活性化事業について

・LINEを活用したデジタルクーポン事業について…………… 資料1

・プレミアム商品券の発行について…………… 資料2

・RIDE ON MAKINOHARA 誘客キャンペーン(第4弾)について…………… 資料3

◇ お〜いお茶杯第63期王位戦について

・牧之原市将棋交流大会の開催について…………… 資料4

3 質疑応答

4 報道提供資料

◇ 「静岡牧之原茶」冷茶サービスの実施について…………… 資料5

◇ 牧之原SAでの「冷茶キャンペーン」について…………… 資料6

◇ 市自治基本条例施行10周年記念シンポジウムの開催について…………… 資料7

◇ 第12回牧之原市平和展について…………… 資料8

◇ 妊産婦特定疾病医療費助成交付金事業等の状況について…………… 資料9

◇ サーフィンを通じたホストタウン交流事業について…………… 資料10

◇ 企業研究会の開催について…………… 資料11

5 懇 談

6 閉 会

次回記者懇談会 令和4年8月30日(火) 午後1時15分～

LINE を活用したデジタルクーポン事業について

(産業経済部商工観光課)

1 事業概要

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた地域経済の活性化を図るため、非接触型のQRコードを活用したデジタルクーポン事業を実施します。なお、実施に当たっては牧之原市商工会へ業務を委託します。

2 実施要領

- (1) 事業名称 「RIDE ON MAKINOHARA デジタルクーポン事業」
- (2) クーポン総額 20,000 千円
- (3) 実施期間 令和4年8月18日(木)～9月14日(水)
- (4) 取扱加盟店 牧之原市内185店舗(飲食店、小売店、宿泊施設等)
- (5) クーポン種別
 - ア Aクーポン：1,000円以上利用で300円割引
 - イ Bクーポン：3,000円以上利用で900円割引

3 イベント実施方法

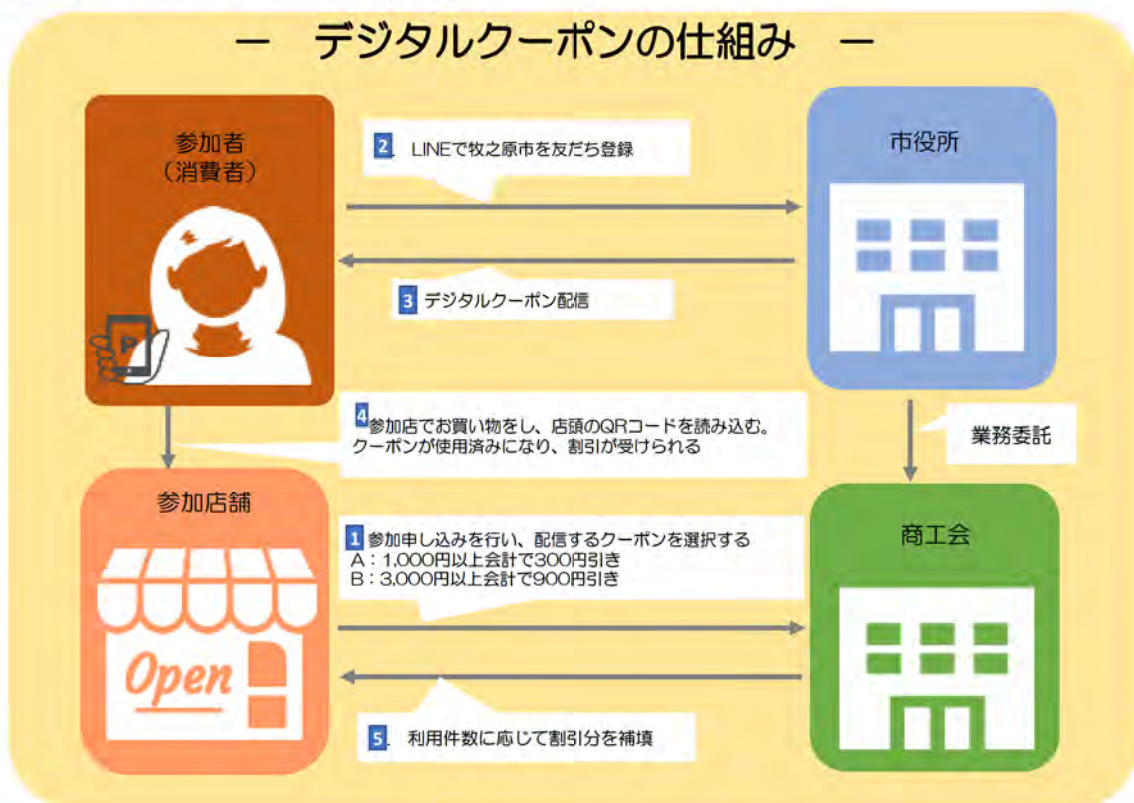
- ① 参加者はLINE及び市の公式アカウントに登録すると、イベント開始後にクーポンが利用可能になります。
- ② クーポンは、参加店舗を4ブロックに分けた形で配信されます。1ブロックのクーポン掲載期間は1週間とします。
- ③ 各ブロックに割り当てられた予算額に達した時点で終了となりますが、その場合で次のブロックは予定通り配信されます。
- ④ 参加者は掲載されている店舗が事前に選択したクーポンの要件を満たす額(1,000円または3,000円以上)の買い物をした場合に店舗ごとに設定されたQRコードを読み取ることで、クーポンを利用できます。
- ⑤ 1人1店舗につき1回に限りクーポン利用できます。
- ⑥ 1ブロックにつき、1人7店舗分まで利用できます。
- ⑦ 1ブロックにつき3店舗以上利用すると商品券が当たるダブルチャンス抽選へ参加できます。

4 スケジュール

ブロック	クーポン配信	クーポン使用期限	日数	ブロックごと予算
第1ブロック	8月18日	8月24日	7	¥5,000,000
第2ブロック	8月25日	8月31日	7	¥5,000,000
第3ブロック	9月1日	9月7日	7	¥5,000,000
第4ブロック	9月8日	9月14日	7	¥5,000,000

※参加店舗については業種・地域などが偏らないように、事務局でブロックを割り振って配信します。

5 デジタルクーポンの仕組み



プレミアム商品券の発行について

(産業経済部商工観光課)

1 概要

原油価格や物価高騰の中で市民生活の安定を図るため、牧之原市緊急経済対策事業として商工会に補助金を支出し、プレミアム商品券事業を実施します。

2 プレミアム商品券の内容

(1) 名称

牧之原市地域応援プレミアム商品券

(2) 商品券発行詳細

販売価格 (1冊)	プレミアム 額(率)	購入 可能額	発行数	利用総額	市補助額
5,000円 (1,000円券 ×7枚)	2,000円 (40%)	7,000円	50,000冊	3億5千万円	1億円

(3) 商品券使用詳細

小規模店舗への消費喚起を促すため、商品券を2種類に分け利用制限を設ける。

	指定店舗利用券(A)	全店舗共通券(B)
利用可能店舗	小規模店舗で利用可能	加盟店全店舗で利用可能
1冊当たり内訳 (7,000円/冊)	5,000円	2,000円

(4) 取扱加盟店について

牧之原市内事業所を対象に商工会が募集

(5) 購入できる人

1人当たり4冊まで(1世帯当たり2人分まで(=8冊))

ただし在勤者は1人分4冊(上限)

(6) 販売期間および使用期間

ア 販売期間

※すべてLINE、はがきによる事前予約のみとなります。当日販売はありません。

① 9月17日(土) 午前9時～午後1時

会場 相良地区：い～ら、榛原地区：さざんかにて販売。

② 9月18日(日)～9月19日(月) 午前9時～午後1時

会場 榛原地区：まきのほら活性化センター

③ 9月20日(火)～9月30日(金) 午前9時～午後4時 ※平日のみ

会場 相良地区：牧之原市商工会、榛原地区：まきのはら活性化センター

イ 使用期間：令和4年9月17日(土)～令和5年1月31日(月)

(7) 予約について

- ・販売会場の混雑緩和と、希望者が確実に商品券を購入できる様にするため LINE またははがきによる事前予約制とします。

① LINE 予約について

- ・牧之原市公式 LINE をお友達登録後、必要事項を入力して予約してください。
- ・販売当日は予約に使用した端末(タブレット、スマートフォン等)を必ず持参してください。

② 書面予約について

- ・はがきによる予約を実施します。
- ・8月7日頃にはがき付チラシが新聞折り込みされます。必要事項を記載の上、郵送にて申し込んでください。チラシについては市役所、商工会などでも配布予定です。
- ・後日引換えはがきが返送されますので、販売当日は必ずはがきを持参してください。

■予約期間：令和4年8月8日(月)～令和4年8月22日(月)

■購入期間について

- ・必ず予約した日時に購入してください。
- ・やむを得ず予約日に購入できなかった方については10月14日(金)までに商工会で購入してください。それ以降はキャンセル扱いとなります。

RIDE ON MAKINOHARA 誘客キャンペーン(第4弾)について

(産業経済部商工観光課)

【目的】

新型コロナウイルスの影響により疲弊している市内宿泊業者・飲食業者の救済措置として、令和2年度から行っている RIDE ON MAKINOHARA 誘客キャンペーンの第4弾を開催します。実施期間は宿泊の閑散期間である9月から1月を対象とし、市内宿泊者へ商品券を配布し、宿泊費助成及び市内での飲食や体験、土産等に使用してもらうことにより牧之原市内の経済活性化の推進を目的とします。

【実施事業者】 一般社団法人まきのはら活性化センター

【実施期間】 令和4年9月1日(木)チェックイン～令和5年1月10日(火)チェックアウトまで

【予約開始】 令和4年8月20日(土) から

【助成対象者】 牧之原市内の宿泊施設に宿泊する方 5,000名対象

※まん延防止重点措置や緊急事態宣言の対象地域からは除く。

【助成額】

宿泊助成対象者1人あたり1泊につき3,000円分の商品券(1,000円券×3枚)

(商工会登録店舗・宿泊施設・体験施設の使用が可)

※1人あたり宿泊費3,000円以上が対象

宿泊費とは、素泊まりや1泊朝食付、1泊2食付の基本料金をいう。

※他の宿泊費助成と併用して使用する場合は、宿泊費以外で利用可能。

【対象事業者】

市内宿泊事業者 25施設

【申込方法】

宿泊希望者は、市内の宿泊施設に申し込み。

【問い合わせ】

まきのはら活性化センター 電話：0548-22-5600

牧之原市将棋交流大会の開催について

1 趣旨

お〜いお茶杯第63期王位戦の第6局の開催が牧之原市の平田寺で予定されていることから、市内外の子どもたちや市民の方々に将棋の魅力をもっと知ってもらうため、子ども将棋大会とプロ棋士・女流棋士による指導対局（多面指し）を行う。

2 概要

- 名 称 牧之原市将棋交流大会
開 催 日 令和4年8月28日（日） 午前8時30分開会
会 場 牧之原市相良総合センターい〜ら 福祉団体活動室ほか
時 間 第1部 子ども将棋大会予選 午前9時～正午
第2部 子ども将棋大会決勝&指導対局 午後1時～午後4時
表彰式 午後4時30分終了
参 加 費 無料 ※申込方法・期間は別添チラシ参照
主 催 牧之原市将棋によるまちづくり実行委員会

3 実施内容

(1) 杏林堂杯 子ども将棋大会

小学生の部（16人）中学生の部（16人）、計32人による将棋大会。午前の予選は4人ごとにリーグ戦を実施し、2勝以上した者が午後の決勝トーナメントに進出、1位～3位までを決定する。市外からも参加者を募集する。

(2) 指導対局

プロ棋士及び女流棋士による指導対局。主に予選リーグ・決勝トーナメントで敗退した子どもたちや市内在住の大人（一般応募・定員10人）を対象に、棋士1名につき最大5面指しで実施する。

4 プロ棋士・女流棋士について

◆ 青嶋 未来 六段

加藤桃子清麗の師匠である安恵照剛八段門下のプロ棋士。27歳。静岡県三島市出身。順位戦C級1組。2016年度に42勝14敗（勝率.750）で勝率一位賞を受賞した若手のホープ。チェスの現日本チャンピオンでもある。

◆ 相川 春香 女流初段

加藤桃子清麗の師匠である安恵照剛八段門下の女流棋士。28歳。東京都杉並区出身。女流順位戦D級。

牧之原市将棋交流大会

杏林堂杯

子ども将棋大会

【小学生の部・中学生の部 定員各16人】

8.28日

王将

王

飛車

プロ棋士・女流棋士による

指導対局

※指導対局は大人(18歳以上)の参加も可能です。
ただし、牧之原市在住者に限ります【定員10人・要申込】



青嶋未来 六段



相川春香 女流初段

※加藤桃子清麗と同じ安恵照剛八段門下

参加申込はこちら!

子ども将棋大会
及び指導対局



令和4年7月19日(火)
～8月17日(水)

イラスト: 杏崎もりか

日時: 令和4年8月28日(日) 午前8時30分 開会

予選リーグ	午前9時～正午12時	決勝トーナメント	午後1時～午後4時
指導対局	子どもの部	午後1時～午後2時 / 午後3時～午後4時	
	大人の部	午後2時～午後3時	

場所: 牧之原市相良総合センターい〜ら (静岡県牧之原市須々木140)

参加費無料

申込方法

左掲QRコードを読み込んでいただくか、官製ハガキに必要事項【住所・氏名・学年(大人の場合は生年月日)・連絡先電話番号・棋力】をご記入の上、事務局までご郵送ください。なお、申込多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

お〜いお茶杯 第63期王位戦 第6局

日程 9月5日(月)・6日(火)

会場 牧之原市 平田寺

事務局
(問い合わせ先)

〒421-0592 牧之原市相良275
牧之原市社会教育課内
TEL 0548-53-2646

主催 牧之原市将棋によるまちづくり実行委員会

後援

杏林堂薬局、中日新聞東海本社、牧之原市、牧之原市教育委員会

協力

日本将棋連盟相良支部

杏林堂杯 子ども将棋大会募集要項

1 参加資格	将棋が指せる小学生または中学生であることが条件です。小学生は小学生の部、中学生は中学生の部の2クラスで行います。
2 大会の進め方	午前に予選リーグ、午後に決勝トーナメントを行います。予選リーグは4人制で、2勝以上した人が決勝トーナメントに進出し、1位から3位までを決定します(3位決定戦あり)。
3 対局ルール	◆ 総平手戦。 ◆ 待ったなし。第三者の助言や合図は禁止です。 ◆ 二歩、打ち歩詰め、成りまちがい、状況の確認ができた時点で負けとします。ただし、両対局者が気づかず対局終了の場合は、勝負通りとします。 ◆ 突き歩詰めは有効です。 ◆ 対局開始時間に遅刻または不在の場合は、棄権とみなして失格とする場合があります。 ◆ その他、問題が発生した場合は、大会事務局及び審判が協議の上、判断・決定します。
4 対局時間	予選リーグ、決勝トーナメントともに対局時計を使用し、30分切れ負けとします。何かあれば進行係の指示に従ってください。
5 先手・後手の決め方	振り駒で決定します。歩を5枚振って、歩が多かったら振った人が先手(振らなかった人が後手)、と金が多かったら後手(振らなかった人が先手)になります。
6 その他の注意事項	◆ 保護者の方のご同伴をお願いいたします。対局中、保護者の方は基本的に待機スペースにてお待ちいただきます。 ◆ 午後は、予選リーグや決勝トーナメントの敗者を対象に、プロ・女流棋士による指導対局を行います。優勝決定戦や3位決定戦の進出者は、時間の関係で指導対局にご参加できない場合がございます。ご了承ください。 ◆ 昼食のご用意はしておりません。また、館内や徒歩の範囲内で食事ができるお店はございません。各自で昼食をご準備いただくなど、ご対応をお願いいたします(館内に食事スペースあり)。



(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 牧之原市産業経済部お茶振興課 担当：大石 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	令和4年7月26日（火）～9月2日（金）午前9時～午後3時00分まで（両庁舎）	
場 所	榛原庁舎2階ロビー、相良庁舎1階ロビー	
主 催 者 又は担当室	（主催）牧之原市茶業振興協議会 （担当課）牧之原市 お茶振興課	
【概要】 暑い季節にあわせて、市役所ロビーにて冷茶サービスを実施する。来庁者に冷茶を飲んでもらうことで、地産地消によるお茶の需要拡大と「静岡牧之原茶」のPRを目的に実施する。 【内容】 通常の給茶機に変えて、冷茶機を市役所榛原庁舎・相良庁舎に設置し、セルフサービスで利用していただく。 【実施期間】 日 時 7月26日（火）～9月2日（金）午前9時～午後3時まで 場 所 榛原庁舎2階ロビー、相良庁舎1階ロビー 【その他】 冷茶機は、さざんかと榛原文化センターにも設置しています。		
(添付資料)		

(施策、イベント、行事等の名称) 牧之原SAにて「冷茶キャンペーン」を実施します		問い合わせ先 牧之原市産業経済部お茶振興課 担当：大石 電話：0548-53-2621（直通）
日 時	令和4年8月11日(木祝)～14日(日) 午前9時30分～午後4時	
場 所	牧之原SA下り線 小栗茶房前	
主 催 者 又 は 担 当 課	牧之原市茶業振興協議会（事務局：お茶振興課）	
(内容) 【概 要】 牧之原市茶業振興協議会では、牧之原SA下り線にて有料の冷茶サービスを実施します。 このキャンペーンにより、消費者の皆さまも静岡牧之原茶を飲むことで、熱中症予防等、自身の健康維持につなげていただくことも期待しています。 【販売額】 1杯 100円（税込）※おかわり無料 【茶 娘】 11日（木祝）、13日（土）には茶娘による呈茶を行います。 * 13日（土）は、フランス人農業研修生のフセ・ルナさんと、ルナさんの友人（いずれも日系フランス人）による呈茶となります。 【その他】 ・ 新型コロナウイルス感染症予防 スタッフ…マスク・手袋着用やお客様の手、冷茶機の消毒を徹底します。 お 客 様…人と人の距離を保つように、足元に標示を設置します。 ・ お茶の提供 基本…お客様自らお茶を注ぐセルフサービス方式にて実施します。 例外…茶娘がいる際は、茶娘による呈茶も行います。		
(添付資料)		

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先																								
牧之原市自治基本条例施行 10 周年記念シンポジウムの開催について		牧之原市企画政策部地域振興課 担当：榛葉 円香 電話：0548-23-0053（直通）																								
日 時	令和4年8月27日（土） 午後1時30分から午後4時30分まで																									
場 所	牧之原市相良総合センターい〜ら																									
主 催 者 又は担当課	牧之原市（地域振興課）																									
(目的) 牧之原市自治基本条例の考え方に基づいたこれまでの取組を通じ、市民協働や対話による協働のまちづくりの重要性を再認識し、原点に立ち帰るとともに、それぞれが牧之原市の未来のまちづくりを考える機会とする。 (プログラム) <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間（予定）</th> <th>内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午後1時</td> <td>開場</td> <td>受付開始</td> </tr> <tr> <td>【第1部】 午後1時30分～</td> <td>開会、挨拶</td> <td></td> </tr> <tr> <td>午後1時40分～</td> <td></td> <td>牧之原市の自治の歩み・ビデオメッセージ</td> </tr> <tr> <td>午後2時～</td> <td>基調講演</td> <td>「対話と協働で住民自治の実現を！」 講師：早稲田大学名誉教授 北川正恭氏</td> </tr> <tr> <td>午後2時45分～</td> <td></td> <td>地域リーダー感想・ビデオメッセージ</td> </tr> <tr> <td>【第2部】 午後3時～</td> <td>パネルディスカッション</td> <td>テーマ「牧之原市の10年の歩みとこれから」 ＜コーディネーター＞佐藤淳氏 ＜パネリスト＞・北川正恭氏・杉本基久雄牧之原市長・Musubi 代表 原口佐知子氏・（一社）CLIP 武田てる美氏</td> </tr> <tr> <td>午後4時30分</td> <td>閉会</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (申込方法等) 詳細は、チラシをご覧ください。 (添付資料) 牧之原市自治基本条例施行 10 周年記念シンポジウム チラシ			時間（予定）	内容	備考	午後1時	開場	受付開始	【第1部】 午後1時30分～	開会、挨拶		午後1時40分～		牧之原市の自治の歩み・ビデオメッセージ	午後2時～	基調講演	「対話と協働で住民自治の実現を！」 講師：早稲田大学名誉教授 北川正恭氏	午後2時45分～		地域リーダー感想・ビデオメッセージ	【第2部】 午後3時～	パネルディスカッション	テーマ「牧之原市の10年の歩みとこれから」 ＜コーディネーター＞佐藤淳氏 ＜パネリスト＞・北川正恭氏・杉本基久雄牧之原市長・Musubi 代表 原口佐知子氏・（一社）CLIP 武田てる美氏	午後4時30分	閉会	
時間（予定）	内容	備考																								
午後1時	開場	受付開始																								
【第1部】 午後1時30分～	開会、挨拶																									
午後1時40分～		牧之原市の自治の歩み・ビデオメッセージ																								
午後2時～	基調講演	「対話と協働で住民自治の実現を！」 講師：早稲田大学名誉教授 北川正恭氏																								
午後2時45分～		地域リーダー感想・ビデオメッセージ																								
【第2部】 午後3時～	パネルディスカッション	テーマ「牧之原市の10年の歩みとこれから」 ＜コーディネーター＞佐藤淳氏 ＜パネリスト＞・北川正恭氏・杉本基久雄牧之原市長・Musubi 代表 原口佐知子氏・（一社）CLIP 武田てる美氏																								
午後4時30分	閉会																									

2022 年

牧之原市自治基本条例施行 10 周年記念シンポジウム

未来の共創

牧之原市の自治の歩みを振り返り
対話と協働により未来の牧之原市を創造する

子育て世代の支援
若者や女性のパワーを活かす
高齢者の知恵袋を学ぶ場づくり

日時

2022 年 8 月 27 日(土)

13:30～16:30(開場 13:00～)

会場

牧之原市相良総合センター「い～ら」

内容

第 1 部：基調講演

第 2 部：パネルディスカッション



基調講演：北川正恭 氏
(早稲田大学名誉教授)

「対話と協働で住民自治の実現を！」

1944 年三重県生まれ。

早大商学部卒業。三重県議会議員 3 期、衆議院議員 4 期三重県知事 2 期。

知事退任後、早稲田大学マニフェスト研究所設立、所長に就任。

現在、早稲田大学名誉教授、同大学マニフェスト研究所顧問。

お問合せ先
申込は裏面

電話：0548-23-0053 FAX:0548-23-0059 牧之原市地域振興課
メール：seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

主催：牧之原市 企画運営：Musubi

協力：牧之原市自治基本条例推進会議・焼津市

※館内では、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しております。
事前の検温とマスク着用に御協力をお願いいたします。



自治基本条例とは ～自治体運営の基本的なルール・・・自治体の“憲法”～

平成 23 年 10 月 1 日に施行された住民自治に基づく自治体運営の基本原則を定めた条例。条例は、前文、8 章、全 30 条で構成されており、情報共有、市民参加、市政運営等について、市民、議会、行政の責務や役割、権利などを明確化することで市民の権利を保障し、市民の意見を市政に反映させる仕組みを規定している。

パネルディスカッション 「対話と協働による未来の牧之原市」



佐藤 淳 コーディネーター

青森大学社会学部教授

早稲田大学マニフェスト研究所招聘
研究員

1968 年青森県十和田市生まれ。早稲田大学商学部卒業。12 年間の銀行勤務後、退職。早稲田大学大学院公共経営研究家終了。マニフェスト型選挙、市民協働のまちづくり等の研究と実践を行う。



杉本 基久雄 牧之原市長

1957 年牧之原市生まれ。旧榛原町役場奉職、牧之原市総務部長・副市長を歴任し、2017 年から牧之原市長に就任。2021 年 10 月の市長選において再選し、

現在 2 期目となり、第 3 次牧之原市総合計画の策定を通じて牧之原市の輝く未来に向けて全力で取り組む。



原口 佐知子

Musubi 代表



2007 年より牧之原市の協働の取組み“対話の場”のファシリテーターとして活動。市の政策や施策、計画づくりや企業の研修など、様々な課題をテーマとし 400 回以上のワークショップに関わる。



武田 てるみ

CLIP グラフィッカー



2014 年から茶々若会に参加。2015 年からグラフィッカーとして市内外の対話の場の見える化を続ける。2016 年から地域リーダー育成プロジェクト、勝間田区絆づくり事業企画運営に携わる。

申込方法

- ① 下の申込書に記入の上、地域振興課へ提出
(郵送、FAX、メール、手渡し可)
- ② 右の QR コードから申し込み
- ③ 市 HP(募集コーナー)から申し込み



申込期間: 7月4日(月)～
8月12日(金)

牧之原市自治基本条例施行 10 周年記念シンポジウム申込書

ご家族やお知り合いと一緒に申し込む場合は、申込者全員の名前を記入してください。

住所	〒	電話番号	
名前		バス利用	☐ 希望する ☐ 榛原文化センター前(12:40 出発) ☐ 相良保健センター前(13:00 出発)
年代	例 40代		☐ 希望しない

(施策、イベント、行事等の名称)		問い合わせ先 企画政策部 秘書政策課 担当：渥美 公基 電話：0548-23-0052（直通）
第12回牧之原市平和展の開催について		
日 時	令和4年7月30日（土）～8月12日（金）	
場 所	相良総合センター い～ら（牧之原市須々木140番地）	
主 催 者 又は担当課	牧之原市（秘書政策課）	
(内容) 核兵器の怖ろしさや戦争の悲惨さを伝え、世界の恒久平和の実現に向けた啓発のため、7月30日（土）から8月12日（金）まで「<u>第12回牧之原市平和展</u>」を開催します。 パネル等の展示のほかに、イベントとして下記の日時にアニメーション映画の上映と、紙芝居や朗読等を実施します。 1 イベントの内容 ・開催日時：令和4年8月11日（木・祝）午前10時から正午 ・会 場：牧之原市相良総合センターい～ら 福祉団体活動室 ・内 容：アニメーション映画『つるにのって-ともこの冒険-』 紙芝居『ターちゃんのヒロシマ』 朗読『野ばら』 『わたしの声が聞こえますか』 ～あの日広島・長崎で～ より抜粋 『ハリネズミと金貨』 ・そ の 他：事前申込不要・入場無料 2 その他 ・新型コロナウイルス感染症のまん延状況により、急遽開催を中止する場合があります。 ・相良総合センターい～らのエントランスでは、8月12日まで、パネル等を常設展示します。 ・図書交流館いこっと、榛原図書館では期間内に平和関連図書の紹介をしています。		
(添付資料)		
第12回牧之原市平和展チラシ		

子供たちに伝えたい

第12回

牧之原市 平和展

令和4年

7月30日(土) ▶ 8月12日(金)

時間 午前9時～午後5時

入場無料

会場 相良総合センター い～ら (牧之原市須々木140番地)

展示物

エントランスにて常設展示

◆パネル・ポスター 『サダコと折り鶴』 (パネル展示) ほか

◆記録映像・アニメ映像 (広島の記録映像、平和の大切さを訴えたアニメ)

イベント

8/11

(祝・木)

※山の日

会場 相良総合センターい～ら 福祉団体活動室

時間 10:00 ~ 12:00

○アニメーション映画 “つるにのつて -とも子の冒険-”

○紙芝居 “ターチャンのヒロシマ”

○朗読 “野ばら” ほか

「朗読の会 語来り」より

“わたしの声が聞こえますか・・・”

～あの日広島・長崎で～ より抜粋

“ハリネズミと金貨”

「折り鶴の会」より

新型コロナウイルスに関する、イベント来場者へのお願い

※受付の際に検温とお名前・ご連絡先のご記入をお願いします。

※マスクの着用をお願いします。

※発熱等の症状がある場合は、ご来場をお控え願います。

※感染症拡大の状況により、急遽会場の変更やイベントが中止となる場合がございます。

上映映画のご紹介

ウィッセンブル国際児童映画祭観客賞受賞作品

世界の子どもに贈るピース・アニメ

「つるにのって —とも子の冒険—」



ストーリー

小学6年生の元気な少女・とも子は夏休みの課題「私の冒険」のため、広島の実爆資料館をひとりで訪れます。

展示から被爆した人々の思いを追体験したとも子は原爆の恐ろしさに圧倒されます。

悲しく重い気持ちのまま向かった平和公園で、色とりどりの折り鶴と少女の像に目を奪われ、キャンディーの包み紙で鶴を折り始めたとも子。

その折り鶴にフツと息を吹きかけると、なんと少女の像がとも子の前に舞い降りてきて…。

作品解説

フランスで原爆の実相を紹介する運動をするミホ・シボさんの「核兵器廃絶の願いをアニメーションで世界の子どもたちに伝えよう」という考えから、1989年2月「世界の子どもに平和のアニメを贈るピース・アニメの会」が発足。

その運動を通して完成したのがこの『つるにのって とも子の冒険』です。

被爆した少女“サダコ”と友達になったとも子を通して原爆の悲惨さと平和への思いを描いた本作品は1995年には英語版・フランス語版を制作、これまでに世界65カ国以上で上映されました。

作品情報

原案：ミホ・シボ ※島田市(旧金谷町)出身

脚本・監督：有原 誠治

製作：虫プロダクション株式会社

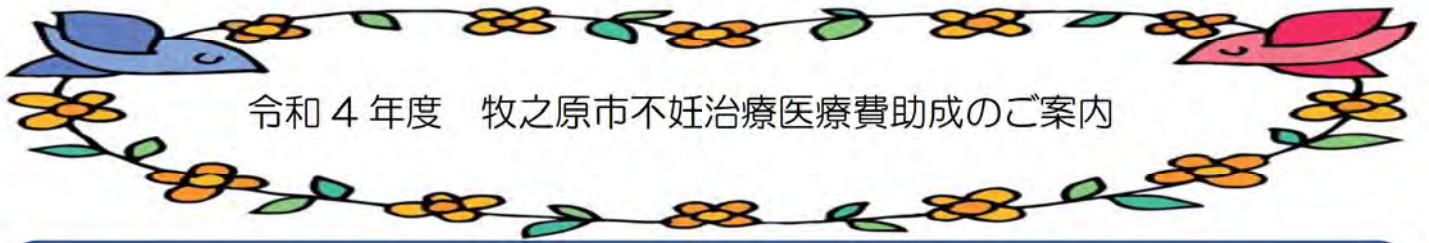
時間：27分 (1993年5月公開作品)

【声優】

三石琴乃(セーラームーン・月野うさぎ役)・小山裕香・林延年・柳沢三千代ほか

【主題歌】『あの子は見てる』

歌：倍賞千恵子 作詞：弥勒 作曲：小六禮次郎



令和4年度 牧之原市不妊治療医療費助成のご案内

令和4年4月より、これまで自費診療であった不妊治療への保険適用が実施されることとなりました。牧之原市では、「日本一女性にやさしいまちづくり」を推進し、不妊治療を受けるご夫婦の経済的な負担を更に軽減するため、保険適用後の不妊治療費についても助成をしています。

対象者（１）～（６）のすべてに該当する方

- （１）不妊治療を受けた夫婦で、不妊治療以外の治療法では妊娠の見込みがない、又は極めて少ないと医師に診断された夫婦
- （２）妻の治療開始年齢が43歳未満の夫婦
- （３）市民税等を滞納していない夫婦
- （４）法律上婚姻している夫婦（事実婚関係になるものも対象とする）
- （５）夫または妻、もしくは両者の住所が牧之原市にある夫婦

助成の対象となる不妊治療

- ・一般不妊治療：タイミング法、人工授精
- ・生殖補助医療（特定不妊治療）：体外受精、顕微授精、男性不妊の手術

※保険診療を併用できる先進医療費を含みます。

※第3者の精子・卵子等を用いた生殖補助医療・保険診療を実施していない医療機関での治療は対象になりません。

助成の内容

- ・医療機関の窓口で一旦医療費を支払い、後日申請する償還払い
- ・不妊治療費自己負担額※から高額療養費・付加給付額・他法公費負担額を除いた額の2分の1を助成
- ・1年度夫婦1組あたりの助成限度額は30万円
- ・助成年度・回数は制限なし

自己負担額※とは

- ・保険適用3割負担分
- ・保険適用の回数制限を超えた10割負担分
- ・先進医療10割負担

申請に必要なもの

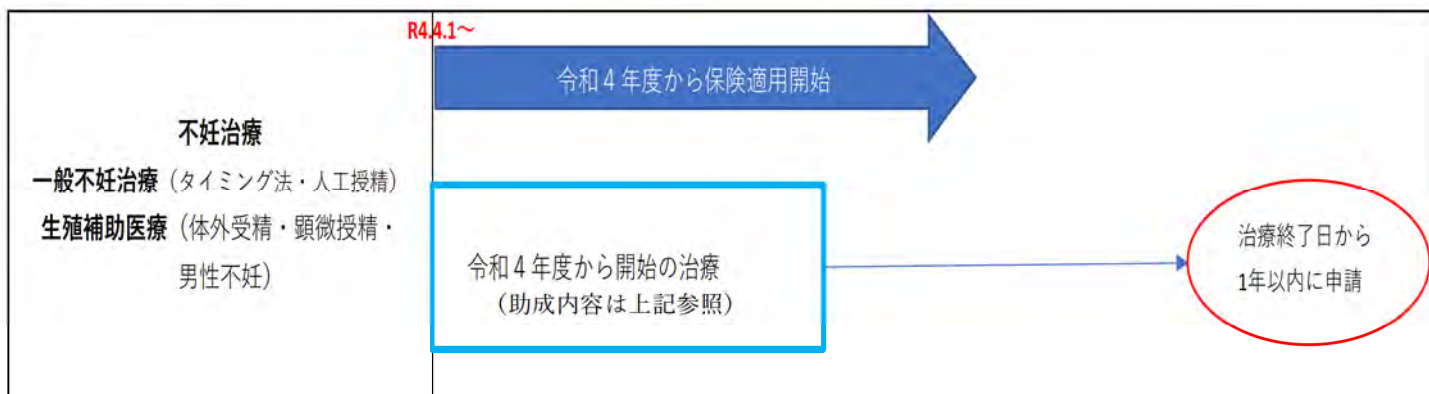
- ① 不妊治療費助成金交付申請書兼請求書
- ② 一般不妊治療受診等証明書、又は生殖補助医療受診等証明書
- ③ 夫及び妻の戸籍謄本または戸籍全部事項証明書
- ④ 不妊治療に係る医療費の領収書原本
- ⑤ 同意書
- ⑥ 高額療養費、付加給付金、他法公費負担等の給付がある場合は、それぞれの決定通知書
- ⑦ 事実婚関係に関する申立書（事実婚関係のときのみ）
- ⑧ 印鑑
- ⑨ 振込先の通帳

医療費が高額となる場合は、**限度額認定証**を医療機関へご提示の上、受診ください。

申請期間 不妊治療終了日の翌日から起算して1年以内

新制度

◆R4 年度から治療開始の不妊治療（R4 年度からの市助成制度を適用）



経過措置

◆R3 年度から R4 年度で年度をまたいだ不妊治療

（令和3年度までの市助成制度を適用）

	R3年度	R4年度
一般不妊治療 (人工授精)	R4.4.1～ 保険適応外（10割自己負担）での治療	R4年度内に申請
特定不妊治療 (男性不妊含む)	R3年度（R3.4月～R4.3月）に治療終了	治療終了日から1年以内に申請
	治療開始日がR3年度以前で、治療終了日がR4年度にかかる夫婦	1回のみ助成あり 治療終了日から1年以内に申請
	★R4.3.31 以前に行った胚凍結	★を用いた胚移植

申請窓口・お問い合わせ

牧之原市健康推進課（さざんか2階） 母子健康係 TEL：23-0027



牧之原市妊産婦特定疾病医療費助成のご案内

牧之原市では、妊娠により起こりやすい病気の早期発見と早期治療を促進し、妊産婦の方が金銭的なことに左右されず、安心して子どもを産み育てることができるよう、保険適用による医療費の自己負担額を助成します。

◆対象者

牧之原市内に住民票がある、市税等を滞納していない妊婦又は産婦で、健康保険に加入している者（生活保護受給者、牧之原市ひとり親家庭等医療費助成を受けることができる者を除く）

◆対象となる疾病

- ・妊娠高血圧症候群
- ・妊娠に起因する糖尿病・貧血
- ・切迫流産（流産に係る手術費用を除く）
- ・切迫早産

【助成とならないもの】

- ・保険適用外の医療費
- ・文書料、証明料など
- ・交通事故などの第3者行為によるものの場合の医療費



◆助成の内容等

助成方法 医療機関（調剤薬局含む）の窓口で一旦医療費を払い、後日申請する償還払い。

助成内容 妊産婦が対象となる疾病の診療を受けた際の医療費のうち、「保険適用分の自己負担額」を助成します。※助成費用は、医療費の自己負担額より、高額療養費、付加給付金、他の法令などで給付されるものを控除した残りの費用

助成対象期間 妊娠届を市へ提出した月の初日から出産（流産及び死産を含む）月の翌月末日まで

◆申請に必要なもの

- ①妊産婦特定疾病医療費助成金交付申請書兼請求書（医療機関等から支払額の証明を受けたもの）
- ②領収証の原本（確認後はお返しします）
- ③同意書
- ④保険証の写し
- ⑤付加給付、高額療養費、他法公費負担等の給付がある場合はそれぞれの決定通知書
- ⑥高額療養費等給付状況確認書類（保険診療自己負担額が1レセプト（診療報酬明細書）あたり、21,000円以上であり、高額療養費支給決定通知書がない場合）
- ⑦印鑑
- ⑧振込先の通帳

医療費が高額となる場合は、**限度額認定証**を医療機関へご提示の上、受診ください。

◆申請期限

医療費の支払いが終わった日の翌日から起算して1年以内

◆申請窓口・お問い合わせ

牧之原市健康推進課（さざんか2階） 母子健康係 電話：0548-23-0027

平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれの女性対象 子宮頸がんワクチン(HPV ワクチン)を過去に 全額実費で接種した方へ

以下のすべてに当てはまる方の接種費用の一部を助成します。

- 1 令和4年4月1日時点で牧之原市民である。
- 2 16歳（高校1年生相当）となる年度の末日までに子宮頸がんワクチン（HPV ワクチン）3回の接種を完了していない。
- 3 17歳になる年度の初日から令和4年3月31日までに、2価（サーバリックス）、または4価（ガータシル）HPV ワクチンの任意接種を受け、実費を負担した。
（9価ワクチンを接種した方は対象になりません。）
- 4 キャッチアップ接種を受けていない。

※キャッチアップ接種とは、令和4年4月1日～令和7年3月31日まで、平成9年4月2日～平成18年3月31日生まれの女性が定期予防接種として HPV ワクチンの接種ができること。



【申請方法】

必要書類を添えて健康推進課窓口に申請してください。

- ① ヒトパピローマウイルス任意予防接種償還金申請書兼請求書
- ② 接種費用が確認できる領収書
- ③ 接種記録が確認できる母子健康手帳、または予防接種済証
- ④ 振込先口座の通帳
- ⑤ 印鑑（シャチハタは不可）

【申請期限】

令和7年3月31日

お問い合わせ
牧之原市健康推進課
0548-23-0027



受付

令和4年度 ホストタウン交流事業について

(企画政策部情報交流課)

1 事業概要

当市と下田市は、ホストタウン連携事業として、2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に出場した USA サーフィンチームの事前合宿等を受入れた。

そのレガシーとして創設された静岡県立相良高等学校サーフィンサークルと下田市立下田中学校サーフィン部がサーフトレーニングや地域紹介などを通じた交流を行うことで、さらなる競技力の向上及びシティプロモーション活動の推進を目指す。

交流の内容としては、歓迎セレモニー等における両市の紹介や 2020 東京五輪ホストタウン事業において両市のコーディネート役を務めていただいた USOPC 元日本代表駐在員ジョン オオモリ氏によるミニ講演会などを予定している。

また、静波サーフスタジアムの見学や水遊びゾーンでの体験を行い、今後、同施設を利用したトレーニングの展開など、両校の継続的な交流に向けての取り組みを進める。

2 日 時 令和4年8月10日(水) 11:00～17:00

3 主 催 牧之原市、下田市、下田市教育委員会、静岡県立相良高等学校

4 協 力 アサミグローバル(株)、静波サーフスタジアム

5 スケジュール

7:00～	下田市出発(市マイクロバス利用 生徒・顧問計20名)
10:30	牧之原市役所榛原庁舎到着(相良高校生徒合流)
10:45～11:45	歓迎セレモニー(挨拶、プレゼント交換、動画視聴等) USOPC 元日本代表駐在員ジョンオオモリ氏によるミニ講演会
11:45～13:00	昼食(凸凹食堂にて交流:両市の特産品紹介)
13:30～14:30	富士山静岡空港見学
15:00～15:30	JACK オーシャンスポーツ(スケートボードパーク視察)
15:45～17:00	サーフィン交流(静波海岸/静波サーフスタジアム水遊びゾーン)
17:30	牧之原市出発
20:30	下田市到着

6 問 合 せ 牧之原市役所企画政策部情報交流課 大石・桑田
Tel.0548(23)0040 fax0548(23)0059
mail:seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp

企業研究会の開催について

1 概要

来年の春以降に卒業、就職を予定している高校生並びに大学生・専門学校生等を対象とした「企業研究会」を開催します。

学生が会社の担当者から直接話を聞くことで、魅力ある地域の企業を知っていただき、地元企業への就職の促進を図ります。

2 開催日時・場所

1 期 日 令和4年7月29日(金)

① 高校生の部 午前11時から 午後0時30分まで

② 大学生等の部 午後1時30分から 午後3時30分まで

2 場 所 牧之原市史料館2階

3 対 象 者 ①高校生1、2年生

②来年春以降に卒業予定で就職を希望している大学生、短大生、専門学校生等

4 参加企業 おかえりプロジェクト登録企業 24社予定

5 参加方法 予約制（チラシのQRコードから申込が可能です）

6 当日のスケジュール

午前の部	11時から12時30分 対象：就職希望者の高校生（相良高校生、近隣高校生） ※高校生は 1企業15分ごと で交代し、複数企業のブースを訪れます。
昼	12時30分から 昼休憩・ブース入れ替え
午後の部	13時30分から 対象：大学生・専門学校生等 ※ブースごとの時間設定はありません。

まきのはら、おまえぎの
企業を知ろう！話そう！

RIDE ON MAKINOHARA おかえりプロジェクト



企業研究会

2022 **7/29** **金**

午前の部: 11:00~12:30

午後の部: 13:30~15:30

会場/牧之原市史料館

牧之原市相良275番地2



牧之原市・近隣市町にはどんな企業、業種、仕事があるの？
企業の担当者から、直接色々な話が聞けるチャンスです！

参加企業

約 **24** 社
(予定)

参加企業

牧之原市・御前崎市の企業
最新の参加企業一覧や詳細情報は
こちらへのQRコードからチェック
できます。



当日は新型コロナウイルスへの対策を講じております。
マスクの着用をお願いします。
※当日、体調の優れない方、発熱のある方は来場をお控えください。

対象

午前の部 高校1~2年生の学生の方

説明は、1回15分で交代制となります。

①11:00~11:15 ②11:20~11:35
③11:40~11:55 ④12:00~12:15

午後の部 2023年春以降に卒業予定
の大学生・専門学校生の方

※時間制限はありません

事前エントリーが必要です



高校生



大学生
専門学校生等

①こちらのフォームから、必要
な情報を入力し申込を行ってくだ
さい。

②申込みが完了すると完了
メールが届きます。

就職相談コーナー

・就職、仕事についての疑問
・どんな仕事が自分に
合っている？
…など、就職に関することを
気軽に相談できます！



お問い合わせ

牧之原市産業経済部商工観光課

〒421-0592 牧之原市相良275番地

電話: 0548-53-2647

FAX: 0548-52-3772

e-mail: shoukou@city.makinohara.shizuoka.jp

アクセス



◆JR静岡駅北口からバス「相良営業所」下車
徒歩約5分相良庁舎横
◆東名相良牧之原ICより国道473号バイパス
經由相良庁舎へ車で約20分



牧之原市 おかえりプロジェクト

検索

参加企業一覧

※参加企業は当日までに変更となる場合があります。
最新の参加企業情報は、HPをご覧ください▶

▶こちらから最新の
参加企業一覧、企業の
概要・HP等がチェック
できます！



No.	会社名	地区	対象	業種
1	株式会社おやさい	牧之原市細江	高・大	農業
2	株式会社荒畑園	牧之原市布引原	高・大	製造業・卸売業・小売業
3	御前崎プラスチック株式会社	御前崎市御前崎	高・大	製造業
4	矢崎部品株式会社 ものづくりセンター	牧之原市布引原	高・大	製造業
5	篠田鉄工 株式会社	御前崎市佐倉	高・大	製造業
6	サンコー精産 株式会社	牧之原市白井	高・大	製造業
7	ミクニパーテック株式会社	牧之原市笠名	高・大	製造業
8	株式会社エノテック	牧之原市勝俣	高・大	製造業
9	山本電機株式会社	牧之原市勝間	高・大	製造業
10	藤浦工業株式会社	牧之原市勝俣	高・大	製造業
11	増田工業株式会社	牧之原市白井	高校生のみ	製造業
12	スズキ株式会社相良工場	牧之原市白井	高校生のみ	製造業
13	光誠工業株式会社	牧之原市菅ヶ谷	高校生のみ	製造業
14	水野建設工業株式会社	牧之原市東萩間	高・大	建設業
15	岩堀電設株式会社	牧之原市大江	高・大	建設業
16	阿南重工業株式会社	御前崎市池新田	大学生のみ	建設業
17	ハイナン農業協同組合	牧之原市静波	高・大	金融業・保険業・サービス業
18	島田掛川信用金庫	牧之原市静波	高・大	金融業・保険業
19	株式会社大平薬局	牧之原市波津	大学生のみ	卸売業・小売業
20	社会福祉法人 牧ノ原やまばと学園	牧之原市坂部	高・大	医療、福祉、複合サービス
21	社会福祉法人 牧之原市第2こづつみ作業所	牧之原市大沢	高・大	医療、福祉
22	社会福祉法人 牧之原市社会福祉事業団	牧之原市静波	高・大	医療、福祉
23	株式会社 榛南自動車学校	牧之原市細江	高・大	サービス業
24	牧之原市役所	牧之原市静波・相良	高・大	公務

参加申込みはこちらから



①申込フォームから、必要な情報を入力し申込を行ってください。

②申込みが完了すると完了メールが届きます。

URL: <https://logoform.jp/f/6cNoR>

RIDE ON MAKINOHARA おかえりプロジェクトとは？

牧之原市と近隣市町の企業の情報、企業との交流事業、また、通常より低金利の教育ローンや賛同企業に勤めた場合、応援金が貰える制度が利用できます。

詳細や登録方法はHPをご覧ください▶

※牧之原市在住、又は市内高校出身の方が、大学・専門学校等を卒業する1年半前まで登録ができます。

